

『俺たちは-第2報- 鉄路に生きる』東京西部上映会大成功 6/11

分割・民営化の破産が改めて鮮明にされた

日刊
動労千葉

87. 6. 25

No. 2585

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五〜六（公衆）〇四七二二二七二〇七

労働者、市民、学生など150名が結集

☆☆☆☆
六月十一日、「俺たちは鉄路に生きる」第二報の東京西部上映会が、四谷公会堂において開催され、国労・全通・全電通・教組・私鉄などの労働者、学生など一五〇名が結集し大成功を収めました。
☆☆☆☆



「鉄道労連を解体し、分割・民営体制粉砕へ」と、動労千葉より力強くアピール

二波のストライキ、七波の順法に感動

十七時の開場とともに受け付けには多数の人がつめかけた。特徴的だったのは、「駅頭で上映会のビラをもらった」「朝日ジャーナルを見て」来た人などが非常に多かったことだ。
いよいよ上映会が始まった。「中曽根の反動攻撃に対して、労働者は闘わなければ死、闘って負けても死。闘って勝つ以外に生きられない」と、「分割・民営化」反対の旗を高々と掲げ、二波にわた

る実力スト、七波の順法闘争を闘いぬく動労千葉組合員の姿に、参加者はグイグイ引き寄せられました。

動労千葉・国労がアピール

上映後、動労千葉より「分割・民営化攻撃は、国労・動労千葉が新会社へなだれこんだことで完全に破産した。一方、鉄道労連は、いたるところで矛盾が噴きだしている。六月七日には動労西日本が結成された」とアピールが行われた。

国労八王子からは、「国労組合員は、今年の全国大会で、『第二の修善寺大会』をかちとり、分割・民営化を大破産させる」と参加者に力強く訴え、万雷の拍手で確認されました。

その後、会場近くのレストランで、動労千葉の組合員を囲み、三〇名で交流会を行い「動労千葉の闘いに学ぶ」ということは、彼らの苦しみも共に知るといふことだ」など、貴重な意見が多く出された。そして、今後も共に闘うことを誓い、東京西部上映会および交流会は大成功のうちを終了しました。（寄稿）

7.5の団結
地引き網大会へ

場所、九十九里・一松海岸
集場所、一松海岸・海の家
及び時間「あいの」、9時

